

社会を明るくする運動

小学生の部優秀作文

「ありがとう」その一言で温まる

限府小学校6年 みやぎまひろり 宮崎白和さん



私たち限府小学校6年生は、毎朝学校をきれいにするための「朝のボランティア活動」に取り組んでいます。これは、毎年6年生が行います。私たちは「朝ボラ」と呼んでいます。朝ボラの内容は、校庭の落ち葉を集めたり、花壇の花植えをしたりすることで、主に学校をきれいにすることをやっています。雨の日は校舎内を掃除します。私は学校やみんなの心がきれいになるように一生懸命に朝ボラに取り組んでいます。

先日、ゴミ拾いをしている人を、登校途中に見かけました。私がいさつをすると、その人はごみを拾いながらもきちんと笑顔で返してくださいました。とてもいい気持ちになりました。だから私も、もっともつと学校をきれいにしようと思ってきました。また、朝ボラの時も笑顔であいさつをしていこうとも考えました。

朝のボランティア活動は限府小学校の伝統です。毎年6年生が行ってきました。昨年の6年生を見て「朝早くから来て大変そうだな」とか「面倒くさそうだな」と思っていました。

私は朝ボラをなぜ6年生が行っているのか考えてみました。もちろん学校のためにやっていると思います。その他にもみんなのためでもあると思います。学校がきれいだとみんなが気持ちよく過ごせるからです。

そして、それだけではなく自分のためでもあると考えました。

5月24日に限府小学校の運動会がありました。私は児童会役員なので、運動会を見に来てくださったおばあさんやおじいさん、来賓の方々に限府小学校で育てた花の苗をプレゼントしました。そのとき、

「ありがとう」

「大変ね」

などと、とてもうれしい言葉をかけていただきました。私は、お花を渡すとき、大きな声で、

「どうぞ」

と言ったつもりでした。しかし、運動会の音楽などが大きくてあまり聞こえなかったと思います。しかし、花を差し出すとにっこり笑って、「ありがとう」と言ってくださり、それははっきり聞こえました。そのときはうれしく

て何度も何度も花を配りました。私は、相手に喜んでもらうと、自分もうれしくなるんだなあと思いました。だから、人の役に立つことをすることは、自分のためにもなること考えたのです。

朝ボラも実際にやってみると、とても楽しいのです。みんなで協力して学校をきれいに、「6年生のおかげで学校がきれいになったね」と喜んでもらいたいです。そして、この限府小学校の伝統を次の6年生に引き継いでいきたいと思っています。

また、これからもっと私の行動で、「ありがとう」という言葉がたくさん増えるように、自分から進んで行動します。そして、限府小学校をきれいにし、人や自分の心をきれいにしていきます。

人の役に立つことをしたり、あいさつをしたりすることで、笑顔があふれ、みんなが楽しく明るくなる社会がつくれると思います。だから、皆さんも自分の住む地域をきれいにし、菊池市をもっと明るくしていきます。



1. 選手宣誓をする第7分団第5部指揮者宮川翔みやがわしゅうさん 2. 開始を合図する審査員 3. 優勝した本部機動隊 4. 全力疾走する1番員 5. ホースを展張する1番員 6. 吸管を展張する3番員 7. ラッパ隊の軽快な演奏 8. 操法開始の合図を待つ選手 筒先を交代する指揮者と1番員



第9回 菊池市支部消防団

操法大会

第9回菊池市支部消防団操法大会は6月21日、菊池市総合体育館駐車場で開催された。大会には各地区の予選を勝ち上がった代表16チームが出場。選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、機敏な動作で操法を披露した。

大会の結果は次のとおり。

- 優勝 本部機動隊
- 2位 第13分団3部1班 (泗水方面隊)
- 3位 第7分団第6部 (菊池方面隊)

